

# 中小・地場組合 交渉促進ニュース No.1 news

発行：日本労働組合総連合会 新潟県連合会  
〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館内 TEL 025-281-7555/FAX 025-281-7556  
発行人：牧野 茂夫 編集人：桑原 典子

## 未来をつくる。みんなで作る。

未来づくり  
春闘

### 2022春季生活闘争 連合新潟要求および回答・妥結集計状況 (4月1日公表)

- 回答を引き出した組合の定昇相当込み賃上げ加重平均は、平均賃金方式で**6,220円・2.25%**(昨年同時期比860円増・0.30ポイント増)で、**300人未満の中小組合は5,059円・1.97%**(同410円増・0.12ポイント増)となった。
- 賃上げ(ベースアップ)は、賃上げ分が明確に分かる組合の加重平均で**2,002円**(昨年同時期比760円増)と、分配構造の転換につながり得る賃上げの流れを維持。

#### 定昇相当込み賃上げ集計 (集計組合員数による加重平均)

※ 同じ組合比較ではない

回答・妥結	集計組合		2021年回答・妥結 (3月30日集計)		前年同時期比較	
	組合数	組合員数	金額	率	金額	率
計	33	14,303	<b>6,220</b>	<b>2.25</b>	860	0.30
300人未満	15	1,221	5,059	1.97	410	0.12
99人以下	9	387	3,830	1.69	△ 107	△ 0.04
100~299人	6	834	5,630	2.10	651	0.19
300人以上	18	13,082	6,328	2.28	902	0.31
300~999人	14	4,995	5,618	2.04	714	0.23
1000人以上	4	8,087	6,767	2.43	1,018	0.37

要求	集計組合		2021年要求 (3月30日集計)	
	組合数	組合員数	金額	率
計	103	31,267	<b>8,691</b>	<b>3.39</b>
前年同時期比較 532円増 0.20ポイント増※				
300人未満	62	6,184	8,547	3.59
300人以上	41	25,083	8,727	3.34

#### ベースアップ分 (集計組合員数による加重平均)

	要求 (組合数)	回答・妥結額 (組合数)	昨年同時期 回答・妥結額
計	4,278円 (71組合)	<b>2,002円</b> (23組合)	1,242円 (16組合)
300人未満	4,263円 (44組合)	2,207円 (9組合)	1,406円 (10組合)
300人以上	4,283円 (27組合)	1,982円 (14組合)	1,195円 (6組合)

#### 一時金集計 (集計組合員数による加重平均)

回答・妥結	金額	組合数	組合員数	金額	昨年同時期比較
	回数	11	8,115	1,054,212	41,590
回答・妥結	月数	組合数	組合員数	月数	昨年同時期比較
	17	9,895	3.90	0.07	

要求	金額	組合数	組合員数	金額
	回数	46	16,521	1,305,643
要求	月数	組合数	組合員数	月数
	83	26,631	4.63	

### 連合新潟2022春季生活闘争 妥結ミニマム基準額を設定!

**賃金カーブ維持相当分4,500円と賃金改善分1,000円をあわせ  
5,500円以上の賃金引き上げをめざす**

3月25日、連合新潟は第2回戦術委員会の中で「妥結ミニマム基準」について議論し、3月29日拡大闘争委員会での確認のもと、**妥結ミニマム基準を5,500円以上と設定しました。**

連合新潟の妥結ミニマム基準額は、交渉組合の1つの指標的役割と県内地場形成、さらには未組織労働者を抱える企業へ波及させることが目的です。長引くウイルス禍で、産業、業種ごとに交渉状況に違いがあるものの、「人への投資」と経済の好循環のために、それぞれの構成組織・加盟組合が交渉を行っているところです。また、時間給で働く仲間の賃金も、月給と同率以上の引き上げをめざしての取り組みをお願いいたします。あらゆる戦術を駆使し、賃金改善がはかれるよう、引き続き各構成組織・加盟組合の取り組みをよろしくお願いいたします。

Action!  
**36**

## ■ 地域自治体への要請

各地域協議会でもこの時期、自治体や経済団体へ春季生活闘争とあわせて政策の要請を行っています。今年の柏崎市への要請には柏崎地協・笹井議長、西巻事務局長とともに連合新潟・小林事務局長が同行し、櫻井市長と賃金水準引き上げの重要性や地域の課題など、幅広い意見交換を行いました。その内容は連合新潟の政策にも活かしていきます。



3月8日 妙高市への要請

入村市長へは上越地協額南支部・伊藤支部長から要請書を手渡しました



3月14日 柏崎市への要請

## ■ 会長・事務局長による加盟組合訪問

今年も県内各地域の加盟組合を牧野会長と小林事務局長が訪問し、春季生活闘争の取り組みの情報交換、意見交換を行いました。訪問した各組合では、賃金引き上げだけでなく、働き方の改善でも多くの項目に取り組み、またしっかりと労使協議を行って労使課題に取り組んでいました。今後も加盟組合への訪問は継続していきますので、ぜひお声がけください。



3月18日 水沢化学労組訪問

## 激励

### 取り巻く環境は依然厳しいが、賃上げの流れを止めるな！

連合新潟 会長 牧野茂夫

未だ見通せない新型コロナウイルス感染症の収束、また、ウクライナへのロシアの軍事侵攻による世界経済への影響と、私たち働く者・生活者の環境は依然と厳しい状況である。2022春季生活闘争の意義と基本スタンスは、ウイルス禍であっても「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけ、「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組みをより強力に推しすすめ、働き方の改善などとセットで経済を自律的な回復軌道にのせようというものである。経済の後追いではなく、経済・社会の活力の原動力となる「人への投資」を積極的に求めるとともに、5年後、10年後の未来の姿を描き、そこに到達する道筋を考えていく、すなわち「未来づくり春闘」を展開し、「未来をつくる。みんなで作る。」というスローガンのもと、粘り強い闘いをお願いしている。

これまでに大手など、先行組合が引き出した回答は、業種・業態により要求との隔たりはあるものの、ここ9年の賃上げの流れを引き継いだものであり、ギリギリまで協議・交渉を積み重ねた結果である。今後続く組合を勇気づける回答額となっている。現在も多くの中小・地場組合は、交渉の真ただ中であり、これから正念場を迎えることになる。中小企業で働く仲間の処遇改善がなければ「経済の好循環」には結びつかない。また、生み出した付加価値を処遇改善に結びつけるためにも、公正な取引と分配を実現させなければならない。連合新潟は、これから本格化する中小組合の交渉を、構成組織・地域協議会と一体となってサポートしていく。

また、公務職場における課題についても忘れてはならない。財政悪化に端を発した、臨時的賃金削減の早期終了・人員増による時間外勤務縮減・業務削減による長時間労働の是正・取得しやすい休暇制度の充実など山積する課題に加え、ウイルス禍による業務増も懸念となっている。

県内のすべての働く者の賃金引き上げ・処遇改善に波及させるため、傷んだ労働条件を回復させ「人への投資」を積極的に行うことこそが、経済の好循環を起動させ、経済を自律的な回復軌道にのせていくカギとなる。